

～生活支援が必要な子どもを

支える魔法の言葉～

「どうしたら子どもに伝わるのだろうか」「このやり方で良いのだろうか」と、日々の支援の中で自信が持てず思い悩んだりはありませんか。発達障害や学校に行きづらい子どもの特徴を知り、その場面に適した子どもの心に響く言葉があれば支援の方法も変わってくるかもしれませんね。

今回の講演会では、「支援・指導の難しい子どもを支える言葉」や「子どもに伝わりやすい言葉」等、子どもと良い関係を築いていくコツを具体的に学びながら、発達障害などについて理解をより深めていただける内容になっています。幼少期や学童期の年齢の子どもに適切な支援方法を学び、青年期以降の二次障害の予防に繋げましょう。

【日時】 平成30年12月25日（火）

午前10時～午前11時30分（開場 午前9時30分）

質疑応答を含む

【会場】 尾西生涯学習センター6階 大ホール〈尾西庁舎内〉

（一宮市東五城字備前12番地）

【対象】 発達が気になるお子さんの家族 教育・保育関係者等

【講師】 小栗 正幸 氏 （特別支援教育ネット代表）

小栗先生は、法務省に属する心理学の専門家（法務技官）として少年の資質鑑定に従事し、少年鑑別所や成人矯正施設に勤務後、宮川医療少年院長を経て退官。現在は、学校、福祉関係機関、発達障害関連の「親の会」等の支援と全国各地でトラブル対応を中心とした研修や講演会の依頼を受け、ご活躍されております。

【参加費】 無料（託児はありませんので、ご了承ください）

【定員】 200名

＜お申し込み方法＞

電話またはFAXにて、直接下記へお申し込み下さい。

☆児童発達支援センター いずみ学園☆

TEL：(0586) 78-2767 FAX：(0586) 78-2767

申し込み締め切り 平成30年12月17日（月）

[必要事項]

①氏名（代表者のみ、人数） ②電話番号

※個人情報、研修会以外の目的には使用いたしません。



【主催】 一宮市障害者自立支援協議会 発達支援部会 （事務局：一宮市福祉部福祉課）